

提供日 2017/11/28

タイトル 第3四半期の生産は対前期比プラス、景気拡大期続く
静岡県鉱工業指数(平成29年9月分速報)

担当 経営管理部 情報統計局統計調査課

連絡先 商工班

TEL 054-221-2240

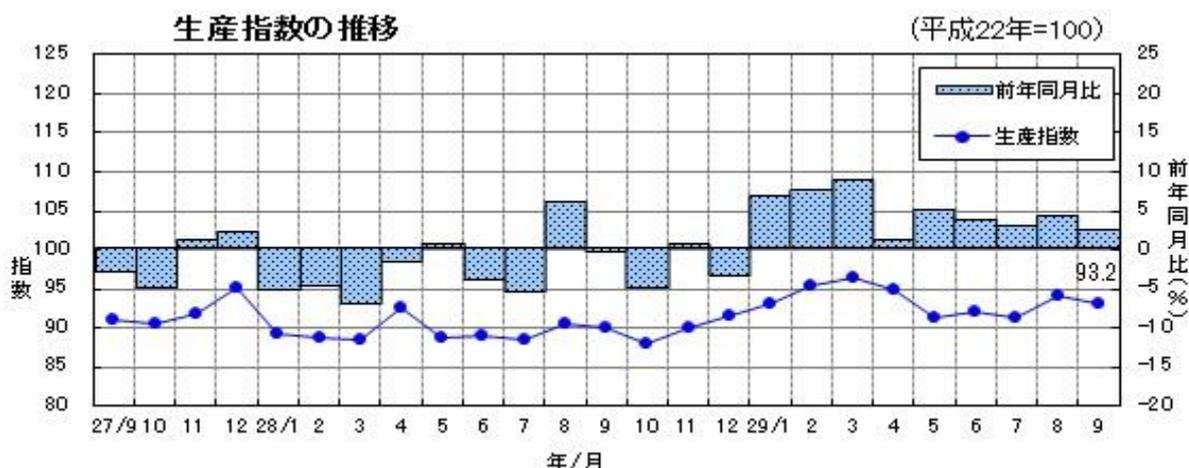


1 生産指数の動き

平成29年9月の鉱工業生産指数(季節調整済:平成22年=100)は**93.2**となり、前月比は**1.0%減**と2か月ぶりに低下したものの、平成29年第3四半期(7~9月)は対前期比**0.1%増**と2期ぶりの上昇となった。(参考1)。

また、前年同月比(原指数)は**2.3%増**と9か月連続して前年を上回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、印刷、金属製品、非鉄金属等が上昇する一方、食料品・たばこ、電気機械、輸送機械等が低下した。

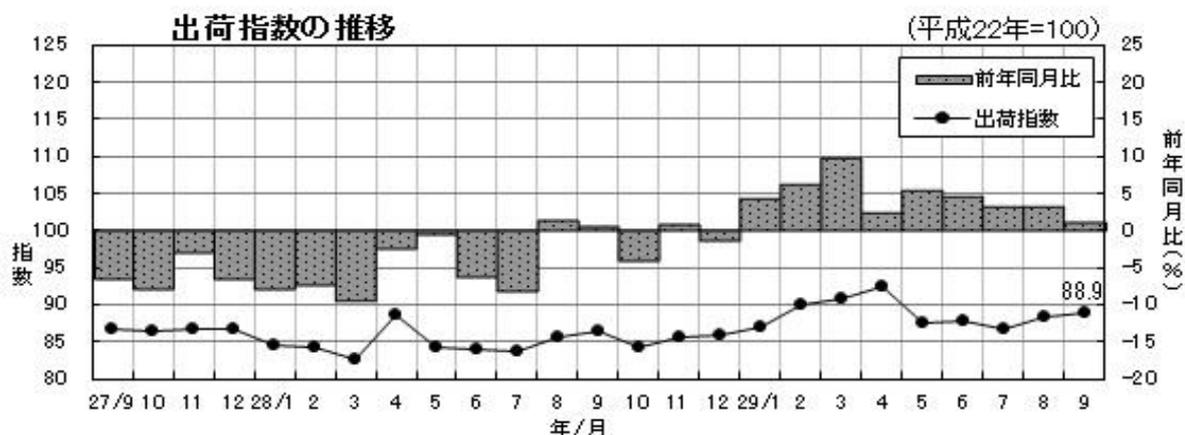


2 出荷指数の動き

平成29年9月の鉱工業出荷指数(季節調整済:平成22年=100)は**88.9**となり、前月比は**0.6%増**と2か月連続して上昇した。

また、前年同月比(原指数)は**1.2%増**と9か月連続して前年を上回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、はん用・生産用・業務用機械、輸送機械、電気機械等が上昇する一方、食料品・たばこ、化学、パルプ・紙・紙加工品等が低下した。

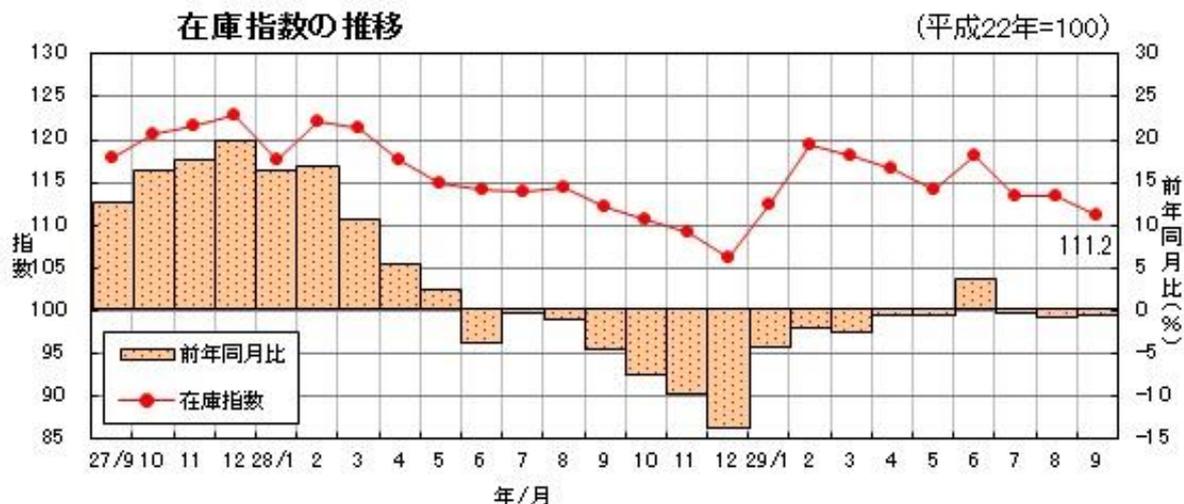


3 在庫指数の動き

平成29年9月の鉱工業在庫指数(季節調整済:平成22年=100)は111.2となり、前月比は1.9%減と3か月連続して低下した。

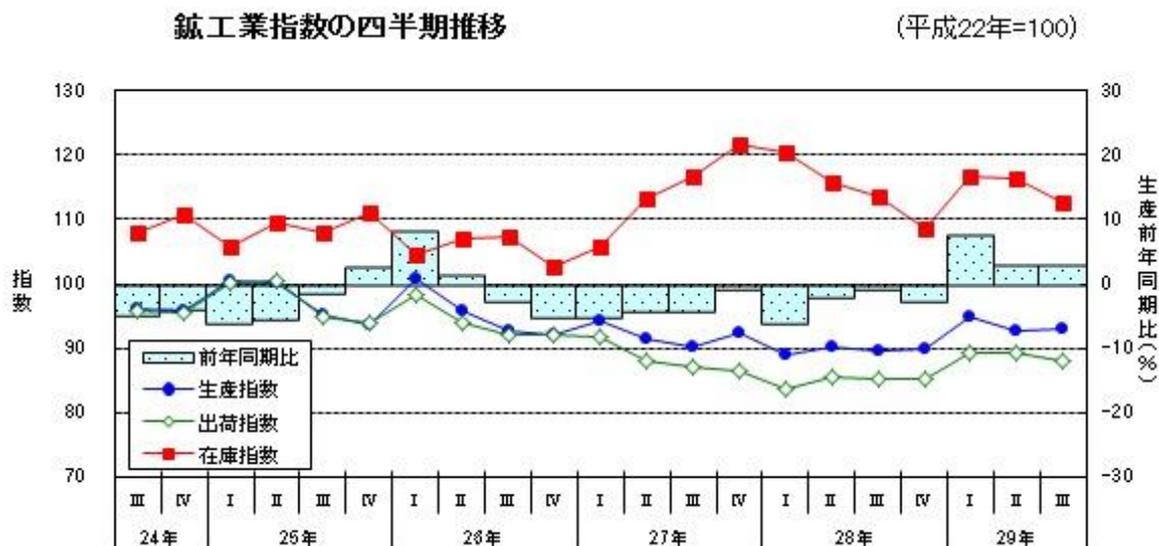
また、前年同月比(原指数)は0.8%減と3か月連続して前年を下回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、食料品・たばこ、はん用・生産用・業務用機械、木材・木製品等が上昇する一方、化学、窯業・土石製品、その他製品等が低下した。

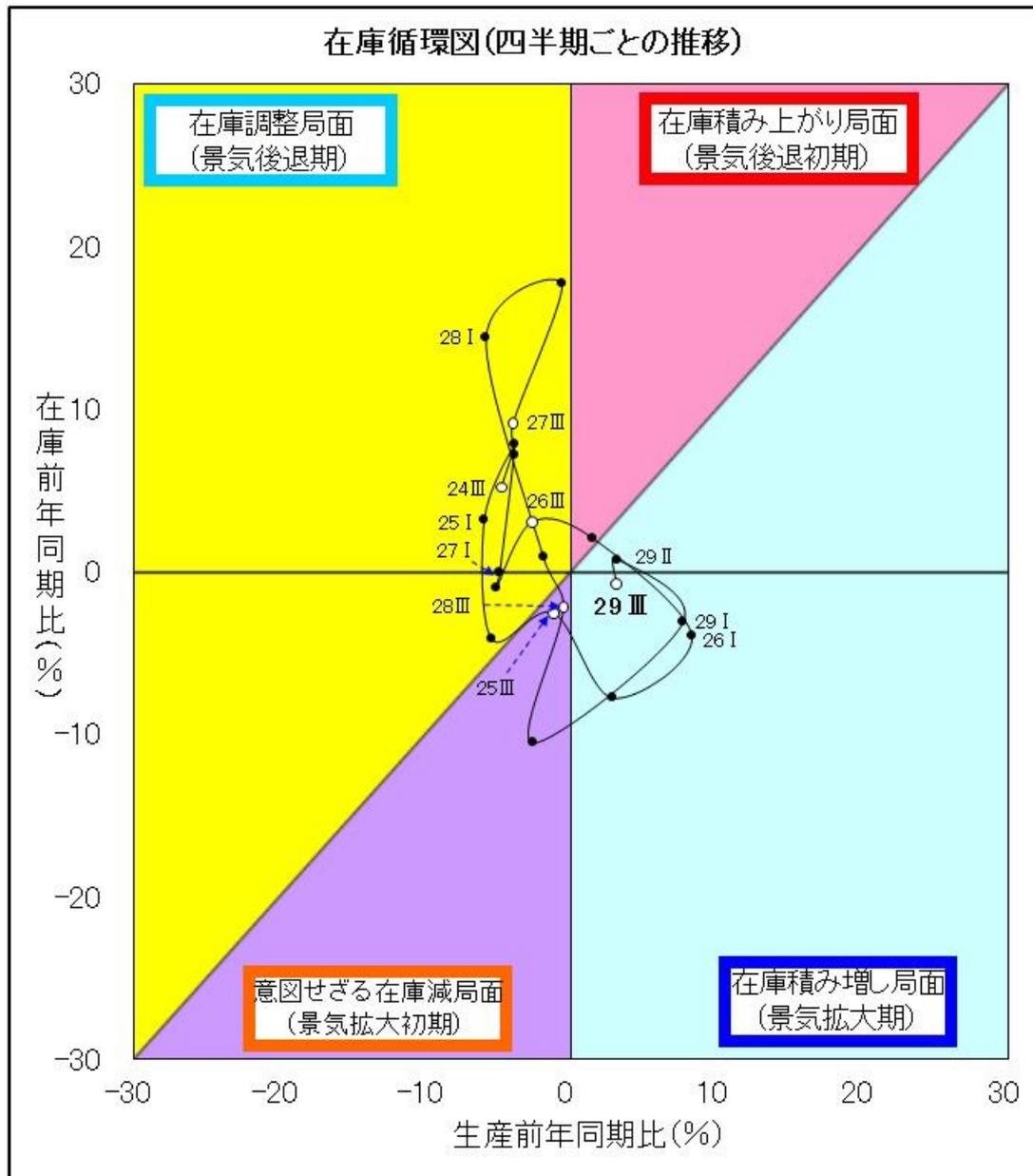


<参考1> 四半期推移及び在庫循環図

今月を含めた平成29年第3四半期は、生産の前年同期比がプラス、在庫の前年同期比がマイナスとなり、在庫循環図で見ると平成29年第1四半期から3期連続して『景気拡大期』に位置することとなった。



在庫循環



- 在庫積み増し局面 (景気拡大期)**
 需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- 在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**
 供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- 在庫調整局面 (景気後退期)**
 適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- 意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**
 需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。